

社会資本総合整備計画

事後評価書

平成29年3月21日

計画の名称	1 災害予防・減災のための着実な基盤づくりの推進による安全・安心社会と、良好な水辺環境の再生による快適な暮らしの実現			
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	和歌山県	
計画の目標				

底泥の浚渫を行うことによる水環境の改善により快適な暮らしの実現を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- 底泥の浚渫を実施し、当該河川の整備率を48%(H22)から100%(H26)に推進。

定量的指標の定義及び算定式

① 底泥の浚渫実施河川の整備率 (整備延長/底泥浚渫計画延長)	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
48%	94%	100%								
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,196 百万円	A	1,196 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期	事業完了後
和歌山県において評価を実施	公表の方法	和歌山県ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 河川事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-32	河川	一般	和歌山県	直接	-	統河環境1	浚渫	統合河川環境整備事業	水軒川、大門川	和歌山市	■	■	■	■	■	1,196	
合計															1,196		

B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・底泥の浚渫を実施し、水軒川、大門川の整備率を48%から93%に推進した。		
II 定量的指標の達成状況	指標①（河川整備率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	93%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・厳しい財政状況の中、必要な事業費が確保できず目標値を下回る結果となったが、優先順位に基づいた事業の実施により、本計画の目標である水環境の改善による快適な暮らしの実現について、一定の効果をあげることができた。		
3. 特記事項（今後の方針等）				

